

医療施設における栄養診断の実施状況および実施に向けた支援に関する全国調査

栄養学科 清水亮

背景

栄養管理プロセスを実施するには、従来の栄養ケア・マネジメントにはない栄養診断（ND）の方法を理解することが必須となる。これまで栄養診断がどの程度実施されているのかに加え、実施のために何が必要かを検討した報告はない。

目的

全国の病院を対象に、栄養診断の実施状況や非実施の理由等に関する調査を行い、栄養診断の実施をより普及するための支援について検討する。

方法

全国2487病院に栄養診断の実施状況に関する調査用紙を送付。回答後返送するように依頼。回収した調査用紙の結果を集計、解析した。

研究成果

回収率29.5%

栄養診断実施施設 **13.8%**（管理栄養士数の多い施設で実施されている傾向あり）

栄養診断非実施の理由

- 1位 スタッフ間での共通理解が難しい 40.3%
- 2位 学ぶ機会がなかった 39.1%

栄養診断実施のために望む支援(図)

- 1位 研修会などでNDを学ぶ機会 75.8%
- 2位 NDの分かりやすいマニュアル 73.9%



管理栄養士数に関係なく多く望まれていた

管理栄養士1人の施設で多く望まれていた

所属する管理栄養士数の違いによって、栄養診断普及のためのより有効な支援が異なることが示された。